

- 27-3-7-② 平成 28・29 年度監事選挙用名簿
- 27-3-8 2015.10.30 理事会 編集関係 資料
- 27-3-9-① 第 37 回第 2 種 ME 技術実力検定試験
- 27-3-9-② 第 1 種 ME 技術実力検定試験合否結果 (修正版)
- 27-3-10 生体医工学科連絡委員会
- 27-3-11 生体医工学シンポジウム WG
- 27-3-12 生体信号解釈に関する国際ワークショップ (BSI2016) の共催・協賛依頼
- 27-3-14 社団法人日本生体医工学会 選奨規程
- 27-3-15 公益法人化作業に関して
- 27-3-17 第 54 回日本生体医工学会大会報告
- 27-3-18 生体医工学会 オーガナイズドセッション
- 27-3-20-① 業務請負契約書
- 27-3-20-② 医療機器開発の学生競技案内
- 27-3-20-④ 公益申請に関する審議 (3 点)
- 27-3-20-⑤ 覚書
- 27-3-20-⑥ 他団体との協賛状況

1. (佐久間理事長) 理事会成立が確認された。
2. 審議 総務 前回議事録が承認された。
3. 審議・回覧 会員の入退会状況が回覧で確認された。
4. 報告 教育 (吉田理事)
 - 資料 27-3-4 に基づき、第 12 回生体医工学サマースクールの実施報告がなされた。
 - 「近赤外分光法 (NIRS) を用いた脳機能の計測」をテーマに 2015 年 8 月 19 日～21 日 (2 泊 3 日) の日程で、大阪電気通信大学四条畷キャンパスにて実施された。
 - 参加者 25 名 (学生 14 名、社会人 11 名)
 - 若手中心として企画したが、年配・教授クラスの参加も多かった。
 - 機械学会から参加者無し (機械学会からの補助金の入金も未だ)
 - 収支 (予算・決算) の報告がなされた。
 - 引き継ぎ資料 (今後の問題点) の説明がなされた。
 - 次回 (2016 年) 開催担当・テーマを早急に決めるべき。教育委員会内のサマースクール企画委員会に依頼。

5. 審議 国際（佐久間理事長、椎名理事代理）

- 資料 27-3-5 に基づき、WC2024 の日本誘致に向けての日本医学物理学会との協議について現状報告と審議がなされた。
 - 本学会の椎名理事と日本医学物理学会の松本会長、福田先生（放医研）が協議し、今後第 111 回日本医学物理学会大会において JSMBE と JSMP の交流セッションを企画、第 55 回 JSMBE 大会で同様のセッション、次回 WC2018@プラハで立候補、WC2021@シンガポールでの正式立候補を目指す。

6. 審議 選奨（増山理事）

- 平成 27 年度選奨各賞選定委員会委員案の件
 - 資料 27-3-6 に記載された選奨委員会のメンバーが提案され、了承された。
 - 論文賞・坂本賞 中沢委員長
 - 研究奨励賞・坂本研究刊行助成賞・阿部賞 椎名委員長
 - 新技術開発賞 石原委員長
 - 荻野賞 松田委員長

7. 審議 選挙管理（山森）

- 資料 27-3-7①および②に基づき、理事被選挙人および監事被選挙人の名簿が確認された。
 - ①理事被選挙人名簿の承認の件
 - ②監事被選挙人名簿の承認の件
 - 修正点を改めて改訂版名簿でメール審議することとなった。

8. 報告・審議 編集（木村）

- 資料 27-3-8 に基づき編集関係の報告と審議がなされた。
 - シンポジウム特集（2015）の出版、編集状況が報告された。
 - シンポジウム 2016 の総編集長兼生体医甲賀う編集委員長を北大・横澤先生に担当いただくことになった。
 - ABE 編集委員長は新潟大・堀先生に担当いただくことになった。
 - PMC 収録に向けて尽力している。
 - 邦文論文誌用の電子投稿システム Editorial Manager 使用料（J-Stage 経由）年額 6 万円の支出の必要性（JST からの費用負担依頼）が説明され、支出が承認された。
 - 執筆補助付き英文査読の実施（年 5 件程度）の実施の利点が説明され、その補助金として年額 50 万円の支出の要請がなされた。試行として（毎年経過をみていくということで、5 年程度の継続を目途として）支出が承認された。

- IF 取得に向けて Thomson Reuter 社による ABE ホームページの整備を行うことの利点が説明された。整備の依頼は年額 40 万円。また Thomson Reuter による ABE 宣伝サービス（世界に向けたメール配信サービス）を年間 10 論文、経費は 120 万円。IF 取得まで 5 年程度を目途として、支出が承認された。

9. 報告・審議

- 資料 27-3-9①および②に基づき、ME 技術教育に関する報告と審議がなされた。（嶋津）
 - ①第 37 回第 2 種 ME 技術実力検定試験合格者が報告され、合格者（案）が承認された。
 - ②第 1 種 ME 技術実力検定試験合否結果（修正版）前回理事会で承認された第 1 種 ME 技術実力検定試験合否結果に数字の間違いがあった（合否の間違いではない）ため、その修正版を最終版として再報告があり、承認された。

10. 報告 生体医工学科連絡（嶋津）

- 資料 27-3-10 に基づく生体医工学科連絡委員会活動報告
 - 委員会の名称を「生体医工学系活性化委員会」とすることを委員会として同意したことが報告された。
 - CE と BME の活性化の整理・今後の展望について議論した内容が報告された。

11. 審議 生体医工学シンポジウム WG 等について（木村）

- 資料 27-3-11 に基づき、生体医工学シンポジウム WG の創設および生体医工学シンポジウム 2016 の概略に関して審議された。
 - WG を組織すること、およびその構成員が承認された。
 - 生体医工学シンポジウムの開催日程、場所、パラメディカルをはじめ教育関係者などの参加を拡大する方針、ポスタープレゼンテーションアワードの新設、土日開催、予算案等に関して提案され、承認された。
 - 本部行事であり、開催担当支部からの予算的補助は原則行わず、本部からのシンポジウム補助金によって開催するものとする。
 - 本部からのシンポジウムの補助金の額（2016 年予算では 60 万円）については、開催地等のファクターを考慮して各年 WG で立案し、その妥当性を理事会で承認するものとする。

12. 審議 共催・協賛（野村）

- 生体信号解釈に関する国際ワークショップ (BS2016) への共催について審議された。
 - 2016 年 11 月 1-3 日開催@大阪国際交流センター（山本義春大会長）を共催（共

催費 275,000 円：ポスターパネル経費）することが審議された。趣意書、予算書（JSMBE 負担割合を明記）を提出し、メール審議するが、基本的には承認することとなった。

1 3. 報告・審議 財務（松田）

支部および専門別研究会の決算時期の変更に関する回答と今年度の収支見通しについて説明がなされた。

1 4. 報告 規約（中沢）選奨規程について

選奨規程の改訂をメール審議で行い、既に承認されている旨報告がなされた。

1 5. 報告・審議 公益法人化対応 WG（阿部）公益法人化作業に関して

- 資料 27-3-15 に基づいて、公益法人化作業に関して、報告と審議がなされた。
 - 10 月 15 日に電子申請、23 日に受理、26 日に修正依頼（11 月 9 日締め切り）という状況になっている。
 - 定款の軽微な変更および役員報酬規程案、第 1 種、第 2 種 ME 技術実力検定試験に関する規定案、経理規程案、旅費規程案、基本財産の運用益の使途に関する規程案が提示され、承認された。
 - 申請にあたって先送りした事項に財源の黒字分の使途があるため、どのような事業に支出するかについて検討を行った。
 - 学会の予算、承認、決算に関するスケジュール上の制限があるため、予算、決算のタイムテーブルについて確認がなされた。
 - 決算書作成のスケジュールの関係で、来年度の総会（臨時）は 6 月の理事会後に開催したいとの提案がなされ、了承された。

1 6. 報告 第 54 回大会（岩田）第 54 回大会開催報告

- 資料 27-3-17 に基づいて第 54 回大会の開催報告（収支報告を含む）がなされた。

1 7. 報告 第 55 回大会（中村）第 55 回大会準備状況について

- 資料 27-3-18 に基づいて第 55 回大会の準備状況が報告された。

1 8. 審議 第 55・56 回大会（山家）第 56・57 回大会開催地について

- 第 56 回大会を東北大学（山家先生）が担当される可能性を示唆された。

19. その他

① 業務請負契約書について（松田先生）

南部先生との契約期間が過ぎており、契約外の仕事のでているため、契約を延長（2016/3/31 まで）の提案がなされ、承認された。（3ヶ月：180万円）

② 医療機器開発の学生競技について（佐久間）

医療機器開発の学生競技について紹介がなされ、このような活動について、学会としての取り組みの在り方について議論したいとの

③ 今後の学会活動の在り方について（佐久間）

今後の活動の在り方について検討していきたい。

④ 持ち回り理事会審議結果（佐久間）

持ち回り理事会の審議結果の報告がなされた。

⑤ 学会支援機構との契約について（事務局）

学会支援機構との契約内容について説明がなされ、承認された。

⑥ 協賛等の状況（資料回覧）

協賛等の状況について承認された。